

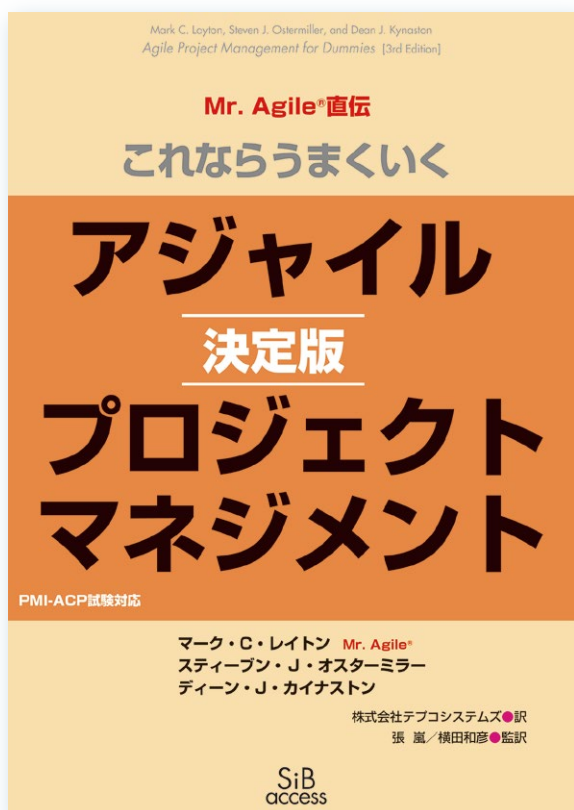
# 待望の「For Dummiesシリーズ」の本が ついに日本語版で登場!

～初心者からプロまで、誰もが手に取りやすい一冊をお届けします～

限定  
25部

2024/11/22のアジャイルジャパン2024 DAY2のクロージングセッションでマーク・C・レイトン氏が講演する予定です。

当日のセッションの前後に、株式会社テプコシステムズのブースにて、ご購入いただいた書籍にMr.Agile®のサインをいただく機会がありますので、ぜひお立ち寄りください!



マーク・C・レイトン (Mark C. Layton) は、プロジェクト/プログラム・マネジメント分野で20年の実績を持つ組織戦略家で、「Mr.Agile®」として世界的に知られる。Scrum Alliance®認定トレーナー (CST)、プロジェクトマネジメント協会 (PMI) 南ネバダ支部の2020年度会長、Agile Leadership Networkのロサンゼルス支部長を務める。組織のアジャイルトランスフォーメーションを支援する企業変革のコンサルティング会社Platinum Edgeの創設者/経営者でもある。

著書『Scrum For Dummies』、『Agile Project Management For Dummies』(本書オリジナル) は米国のみならず各国でも翻訳版が出版されている。

アジャイルプロジェクトマネジメントは、ソフトウェアプロダクト開発にとどまらず、製造業やサービス業など、多様な分野でのプロダクト開発において、柔軟性や迅速な対応が求められるため、一般的な手法として受け入れられるようになりました。私たちは、20年近くにわたり、世界中の大小様々な企業に対して、プロダクト開発においても、組織運営においても、より軽快に、適応性と対応力を持てるようにトレーニングやコーチングを行ってきました。その仕事を通じて、私たちは、トレーニングやコーチングを受けた企業や個人からの具体的なフィードバックを通じて、経験の有無にかかわらず誰もが理解できる、消化しやすい手引きが求められていることに気づきました。

本書は、ビジネスのアジリティ(俊敏性)についてもっと知りたいと考えているすべての人のための参考書として執筆しました。あなたが組織のリーダーであろうと、プロジェクトマネジャーであろうと、プロダクトチームのメンバーであろうと、アジャイル愛好家であろうと、プロダクト関係者であろうと、どの立場にあっても、顧客のニーズや問題によりアジャイルに対応しようとする努力をしているならば、本書はあなたの「アジャイルジャーニー」と名付ける旅の助けになるでしょう。

本書を通じて、読者の皆さんが考え方と行動において、よりアジャイルになるための方法を発見し、それを実践に繋げることができれば幸いです。

## 必携書

- ✔ アジャイルプロダクト開発者
- ✔ アジャイル推進者、変革者
- ✔ プロジェクトマネジャー

## 販売について

- 2024年11月28日以降、アマゾン・各書店で販売開始
- 定価4,500円(税抜き)

アジャイル日本で  
先行販売 **10%OFF!**

本書は、アジャイルの「入門」を超えた実践的なガイドです。組織内でアジャイル環境を整え、効果的なチームを作り、顧客に喜ばれるプロダクトを迅速に届ける方法を、Mr. Agile®の豊富な知見と経験から学べます。アジャイルプロジェクトの遂行やプロダクト開発において、自社にどのように導入し、成功へと導くかを模索している方にとっては、必携の一冊です。この本を手取ることで、アジャイルの真髄を理解し、それを実践に活かす力を手に入れましょう。

## 目次

第1部	アジリティについて理解する	第4部	アジリティマネジメント
第1章	プロジェクトマネジメントのアップグレード	第13章	ポートフォリオマネジメント:価値の追求
第2章	アジャイル宣言と原則の適用	第14章	スコープと調達のマネジメント
第3章	なぜアジャイルの方がうまくいくのか?	第15章	時間とコストのマネジメント
第4章	アジリティにつなげる顧客中心のアプローチ	第16章	チームダイナミクスとコミュニケーションのマネジメント
第2部	アジャイルであること	第17章	品質とリスクのマネジメント
第5章	アジャイルアプローチ	第5部	確実に成果を上げる
第6章	アジャイルの実践:環境編	第18章	アジャイルの土台を固める
第7章	アジャイルの実践:行動編	第19章	大規模アジャイルへの対応
第8章	恒久的なチーム	第20章	チェンジエージェントの役割
第3部	アジャイルの計画作りと実行	第6部	知っておくべきトップ10のリスト集
第9章	プロダクトビジョンとプロダクトロードマップの定義	第21章	アジャイルプロダクト開発の10大メリット
第10章	リリースプランニングとスプリントプランニング	第22章	アジャイルプロダクト開発を成功に導く10大要素
第11章	1日の仕事の流れ	第23章	組織がアジャイルでない10の兆候
第12章	成果のお披露目・検査・適応	第24章	アジャイルプロフェッショナルのためのリソース10選



アジャイル未経験者  
のための知識集



アジャイル経験者のための  
チェックリスト



困ったときの辞書